

大阪ガス

家庭ミストサウナ 大幅需要増に期待

前年度比3倍見込む

家庭の浴室内に霧状の温水を満たして発汗をうながす「ミストサウナ」が人気を集めている。大阪ガスは昨年、既存の戸建て住宅にも手軽に設置できる商品や天井に埋め込む本格タイプも投入するなど品ぞろえを充実させたところ、二〇〇三年度に比べ〇四年度はすでに三倍の販売実績を上げた。今後のガス需要拡大にもつながる期待の新商品だけに販売力を入れている。



大阪ガスが販売するミストサウナ。天井から霧状の温水が降り注ぐ

大阪ガスのミストサウナは、浴室暖房乾燥機「カワック」に霧状の蒸気を噴出するユニットを連動させた商品で、温風と蒸気を組み合わせる仕組み。新築やリフォーム時に組み込むものと、後付タイプがある。浴室内を四十度前後、湿度を一〇〇%近くにするため、従来型サウナと違い「比較的肌に優しく保湿効果が期待できる」(リビング事業部リビング開発部)ことを実証した。特に女

性のニーズを取り込んでいる。

大阪ガスがミストサウナを販売したのは一九九九年から。これまで新築向けだけだったが、昨年から品ぞろえも充実。四月に、すでにある浴室に取り付けるタイプも販売した。十月には業界で初めて天井に組み込むタイプも発売し、需要開拓を進めている。

〇三年度の販売は約二千七百台だったが、〇四年度は十一月末現在で約三倍の八千八百台を販売。年度末までに一万台を突破する見込み。価格は天井設置型のミストカワックで十五万五千円(税込み)。

大阪ガスでは住宅販売会社への採用を働きかけており、ゼロ・コーポレーション(京都市北区)は年間二三百戸の新築住宅で標準採用した。

大阪ガスは「美容と健康、リラクゼーションを求めるニーズは多い。ガスの需要増にもつながる期待の商品」(リビング開発部)と話している。